

いっそうの便利・快適・安心をもたらす多彩な機能。

いっそうの開放感をもたらす

スカイルーフ。(タイプ別メーカーオプション)

前後935mm×左右720mm(内寸)の大型ガラスを採用したスカイルーフ。プライバシーガラスと高熱線吸収/UVカット機能付ガラスの合わせガラスを使用し、紫外線や暑い日差しにも配慮。一年を通じて開放感のある景色を楽しめます。また、スイッチひとつで開閉する電動サンシェードも備えています。ガラスは固定式 数値はHonda測定値



バック時の視界をサポートする、バックモニター付オーディオ。(タイプ別メーカーオプション)

オーディオに4.3インチの液晶カラーモニターを装備。バック時に車両後方を映すほか、オーディオ画面やアナログ時計なども表示できます。さらに、USBジャックを備え、音楽ファイルを保存したUSBメモリーや携帯オーディオプレーヤー*1などを接続可能。オーディオリモートコントロールスイッチも装備されます。

*1 一部のデジタルオーディオには対応できないものがあります。

- 4.3インチ液晶カラーモニター
- カラーリアカメラ
- オーディオリモートコントロール
- CDプレーヤー
- AM/FMチューナー
- iPod®対応USBジャック
- 全画面時計表示
- AV入力端子
- 4スピーカー*2
- ETC車載器

*2 スピーカー数は標準装備のスピーカー数との合計です。■iPod®は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。



キーを出さずに施錠／解錠できる、

Hondaスマートキーシステム。(タイプ別設定)

Hondaスマートキーを携帯することで、キーを出さずにドアやテールゲートを施錠／解錠でき、さらに、キーを挿さずにエンジン始動も行えます。雨の日や荷物の多いときにも便利です。

■Hondaスマートキーシステムは、施錠／解錠の時に電波を発信します。その際、植え込み型心臓ペースメーカー等の医療用電子機器に影響を与える可能性があります。



低燃費走行にも貢献するクルーズコントロール。(タイプ別設定)

アクセルペダルを踏まずに設定した車速で定速走行。ステアリングホイールに設置したスイッチで容易な操作が可能です。また、無駄な加速・減速を抑えるため、燃費向上にも貢献します。



上質な音色のダブルホーン。(タイプ別設定)

高音低音2つのホーンを組み合わせた、ダブルホーン。取り付け部の剛性を高め、すっきりとした上質な音色を実現しています。

福祉車両

助手席回転シート車を設定。

(15X、HYBRID・スマートセレクションに設定)

- レバー操作で簡単に助手席を外側に回転
- 乗り降りしやすく、座り心地も快適な専用シート
- つま先がドアにあたりにくい、ゆとりの足もとスペース



シートが回転して乗降をサポートします
助手席回転シート車



Photo:HYBRID・スマートセレクション メーカーオプション装着車
ボディカラーはグリーンオパール・メタリック
ボディカラーのグリーンオパール・メタリックは、2011年10月生産開始予定

高水準の安全性能・環境性能。

安全性能



VSAを全タイプのFF車に標準装備するなど、より高い安全性を追求。

リアルワールドでの衝突安全を見据えたHonda独自のGコントロール技術により、「自己保護性能の向上」と「相手車両への攻撃性低減」を両立したコンパティビリティ対応ボディを採用。万一の際、歩行者にダメージを与えやすいボディ前部は、衝撃をやわらげる構造としています。そのうえで安全装備を充実させました。

- クルマの横すべりなどを抑制するVSAをFF車に標準装備
- 後方からの衝突時に頸部の負担を軽減する、頸部衝撃緩和とフロントシートを全タイプに標準装備
- リア中央席のヘッドレストと3点式シートベルトを全タイプに標準装備



頸部衝撃緩和とフロントシート リアヘッドレスト(3席)+リア3点式ELRシートベルト(3席)

主な安全装備

[アクティブセーフティ]

- VSA(車両挙動安定化制御システム)(タイプ別設定) ●EBD付ABS
- ディスチャージヘッドライト(HID)(ハイ/ロービーム、オートレベリング/オートライトコントロール機構付)(タイプ別設定)

[パッシブセーフティ]

- 運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム
- 前席用i-サイドエアバッグシステム(助手席乗員姿勢検知機能付)+サイドカーテンエアバッグシステム(前席/後席対応)(タイプ別メーカーオプション)
- 頸部衝撃緩和とフロントシート ●頭部衝撃保護インテリア
- フロント3点式ロードリミッター付プリテンションナーELRシートベルト
- リア3点式ELRシートベルト(3席) ●リアヘッドレスト(3席)
- 汎用型ISOFIXチャイルドシートロアアンカレッジ(リア左右席)+トップテザーアンカレッジ(リア左右席)

環境性能

全タイプ、国土交通省「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定を取得。



「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定車表示マーク
平成17年排出ガス規制のNMHC、NOxについて基準値を75%以上下回る優秀な環境性能を達成した車両に与えられます。

「平成22年度燃費基準+25%」を達成。

(ハイブリッド車、1.5ℓ車(FF))



「平成22年度燃費基準+25%達成車」表示マーク
平成22年度燃費基準を25%以上上回る優れた燃費性能を達成した車両に与えられます。(ハイブリッド車、1.5ℓ車(FF))



「平成22年度燃費基準+20%達成車」表示マーク
平成22年度燃費基準を20%以上上回る優れた燃費性能を達成した車両に与えられます。(1.5ℓ車(FF 16インチアルミホイール装着車))



「平成22年度燃費基準達成車」表示マーク
平成22年度燃費基準を上回る優れた燃費性能を達成した車両に与えられます。(4WD車)

クルマ全体でリサイクル可能率90%以上*を実現。

*[新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)]に基づき算出。

リサイクル材の使用を推進。

日本自動車工業会の定める環境負荷4物質自主削減目標を達成。

- 鉛：2006年1月以降1996年レベルの1/10以下に削減
- 水銀：2005年1月以降使用全廃
- 六価クロム：2008年1月以降使用全廃
- カドミウム：2007年1月以降使用全廃

環境仕様		DAA-GP2 LDA-MF6		DBA-GG7		DBA-GG8		
基礎情報	車両型式							
	エンジン	型式			L15A			
環境性能情報	燃料消費率	総排気量 (cm³)	1,339		1,496			
		駆動方式	FF		CVT		4WD	
	排出ガス	JC08モード	燃費 (km/ℓ) *1	26.0	25.0	18.6	18.0	14.6
			CO ₂ 排出量 (g/km)(燃費からの換算値)	89.3	92.9	124.8	129.0	159.0
		10-15モード	燃費 (km/ℓ) *1	30.0		19.2		16.4
			CO ₂ 排出量 (g/km)(燃費からの換算値)	77.4		116.1		120.9
	参考		平成22年度燃費基準+25%達成車		平成22年度燃費基準+20%達成車		平成22年度燃費基準達成車	
	適合規制・認定レベル		平成17年排出ガス基準75%低減					
	低公害車指定制度		適合規制レベル					
	適合騒音規制レベル		平成10年騒音規制 規制値:加速走行76dB(A)					
エアコン冷媒使用量		種類:代替フロン134a 使用量:420g						
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)						
環境負荷物質削減		鉛	自工会2006年目標達成(1996年使用量**の1/10)					
環境への取り組み	リサイクル	水銀	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*)					
		六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)					
		カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					
		樹脂、ゴム部品への材料表示	100g以上の樹脂部品全て					
		リサイクルしやすい材料**を使用した部品	ウィンドウモール類、バンパーフェースなどの内外装部品					
再生材を使用している部品	アンダーカバー、スプラッシュガード、スプラッシュシールド、バッテリーカバー、バッテリーボックス、吸音材							
リサイクル可能率	車全体で90%以上*							
ポリ塩化ビニル廃止部品	ボディアンダーコート、外装モールなどでの廃止							
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車						

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。なお、JC08モード走行は10-15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるように新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はやや低い値になります。*2 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。*3 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。*4 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。*5 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。*この環境仕様書は2011年6月現在のものです。